

接着剤の使用法

■対象商品 [エポキシ系2液性接着剤 T ボンド SS]

種 類 / 写 真	仕 様	目 安 硬 化 時 間
1kg チューブセット 必要量だけ 使えるタイプ 	主 剤 / 500 g 硬化剤 / 500 g	■ 4 月 ~ 10 月 3 ~ 4 時間 ■ 11 月 ~ 3 月 頃 5 ~ 6 時間 ※ 上記は目安です。施工状況・環境によって 硬化時間が異なりますので、 必ず実際の硬化状況をご確認ください。
1kg 缶 使い切り タイプ  ※ 開封後はすべて使い切ってください。	主 剤 / 500 g 硬化剤 / 500 g	■ 接着剤ご注意 ・雨天や降雪時、ならびに樹脂硬化時間内に降雨が 予想される場合は、施工不良の原因となりますので 施工しないでください。 ・5℃以下では接着剤が硬化しませんので、 施工は避けてください。 ・15℃以下では樹脂の粘度が上がリ、 主剤・硬化剤の混合が困難になります。 樹脂を予め暖め、粘度を下げてから攪拌すると 効果的です。
3kg 缶 使い切り タイプ  ※ 開封後はすべて使い切ってください。	主 剤 / 1500 g 硬化剤 / 1500 g	

■接着剤使用量

タイプ A 固定式（貼付式接着型）	・・・330g（排水性舗装 490g）
タイプ B, タイプ E 固定式（貼付式アンカー併用型）	・・・250g（排水性舗装 350g）
タイプ C, タイプ D 可変式・小径台座（1 本脚）	・・・200g（排水性舗装 240g）

■用意する物

- 接着剤（主剤・硬化剤）
- 計量カップ
- へら
- 攪拌用容器 ※チューブタイプの場合は別途ご用意ください

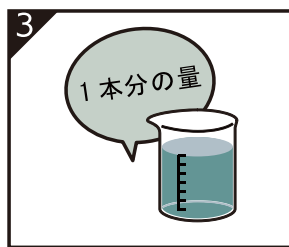
■施工方法



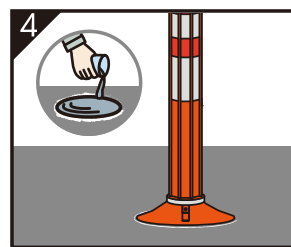
缶タイプ：
 缶の蓋をあけ、硬化剤を全て
 流し入れます。
 チューブタイプ：
 攪拌用容器に、主剤と硬化剤
 を 1:1 の割合で流し入れます。



主剤と硬化剤を十分に攪拌
 します。



付属の計量カップで、
 1 本あたりの接着剤量を
 計量します。



設置個所に流し込んで、
 本体を設置し、硬化するま
 で養生します。
 ※接着剤混合後、使用可能な時間は
 10℃の場合 60 分程度、30℃では
 15 分程度です。

■注意事項

- ・新設のコンクリートに施工する場合は、コンクリート打設後2週間以上の養生が必要です。
- ・区画線上に設置する場合は区画線を削るか、
 固定式(貼付式アンカー併用型)または可変式にて施工してください。
- ・接着剤の使用量は必ずお守りください。（接着剤の量が少ない場合、剥離する恐れがあります。）

株式会社ロマック

FAX : 045-315-3417

Mail : info@romac.co.jp

※平日 9:00 ~ 17:30